

FOCUS

追いかける。大学生。

和歌山大学

祝・大学前駅開業

ヘッドマークをデザイン

和歌山大生念願の「和歌山大学前駅」が4月1日に南海電鉄で開業した。和歌山大生がこれを記念して、電車のヘッドマークをデザインしたり、名所を紹介した「和歌山おもしろい!マップ」をつくったりした。



和歌山大学前駅は大学まで徒歩で約19分。南海ならば駅から通学する場合、従来より約15分短縮される。「便利になったね」。そんな声が大生の間で飛び交う。和生は南海電鉄とさまざまな企画を行い開業を盛り上げている。2本の電車が飛び出した、紺とオレンジの鮮やかな記念ヘッドマークをつけた電車が開業以来、南海線を走っている。デザインしたのは、システム工学部の原田利宣教授と、研究室に所属する3人の学生だ。原田研究室はヘッドマーク以外にもコンパスカード、告知用のポスターをデザ

インした。「誰が見てもかっこいいよな、王道のデザインを意識した」。こう話すのは、電車のグラフィックのベースを担当した堀切川和也さん(和生大・4年)。これまでコンテストで入賞した経験などがあったが、「つくったものを実際に買ってもらうのは初めてだったのでやりがいがあった」と喜ぶ。昨年末、南海電鉄に話を打ちかけられ、調査、アイデアスケッチから完成まで1カ月を要した。アイデアスケッチを車両基地で実際の車両に取り付けて検討するなど、細部

和生大前に駅ができた!

までこだわったという。一方、観光学部の廣岡裕一教授のゼミ生など、有志9人は、和歌山市北西部のおすめスポットを紹介する「和歌山おもしろい!マップ」を作製した。「おもしろい」は和歌山弁で「おもしろい」の意味。「和歌山城」といった有名どころから、駅前の飲食店など隠れた名所まで100カ所、学生ならではの視点で紹介した。寺田明弘さん(和生大・4年)は「珍しいかも鍋専門店。彼の雑炊はかなり美味しい」と、「かも鍋 雀けん庵」を紹介した。「サークルのコンパで使わせてもらって以来ファンになった」という。「(和歌山は)個人経営の親しみやすい店が多い」「ぜひ和歌山を盛り上げた」という思いで協力した」という寺田さん。「大阪から1時間で行けて、自然もある。ぜひ一度きて、体験して、リピーターになってもらえれば」と和歌山の魅力を語った。(記者=田中郁考)

UNN関西学生報道連盟

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式HP) <http://www.unn-news.com/>
共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイニホンビル 4F
(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) info@unn-news.com

FOCUSは

神戸大学ニューズネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
関学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです